

- ◆企画名 ウィンターワーク 2017  
日 程 2017年12月13日(木)  
場 所 総合学生会館凜風館4階 ミーティングルーム  
参加者数 16名(ピア・サポータ10名、研修生2名、学生支援室TA2名、教職員2名)  
目 的

- ・コミュニティ間の交流を促進し、サポータ同士のつながりを深め、今後の円滑なピア・サポート活動につなげる。
- ・サポータにスキルアップの場を提供し、今後のピア・サポート活動の中で活用してもらう。

#### 内 容

- 16:25～16:30 始めの挨拶  
16:30～16:50 アイスブレイク(褒めゲーム)  
16:50～17:30 ワーク  
17:30～17:35 アンケート記入、終わりの挨拶

#### 【アイスブレイク(褒めゲーム)について】

1人ずつ人や物を褒めるといった内容の文章が書かれたカードを引き、それを実践する。これをグループ内で繰り返した。

#### 【ワークについて】

始めに、用意した課題に対して、ロジックツリーを用いてどのような解決法があるかをグループで考えた。次に自分の得意なことや強みを各自書き出してもらい、それをグループで共有した。ロジックツリーで出てきたいくつかの解決法の中から、自分達のグループが持つ強みを活かして実行できそうなものを選び、それに対する企画を考えた。最後にそれぞれのグループで考えた企画を発表し全体で共有した。

#### 効 果

- ・ワークでは和気藹々とした雰囲気で行進めることができ、3グループそれぞれ異なった新たな企画や既存の企画を新たな角度から考えることができたため、企画の案を沢山出すことができた。
- ・比較的少人数のグループにしたため、しっかりコミュニケーションがとれ、お互いの意見をよく聞くことができた。

#### 改 善 点

- ・褒めゲームを始める前に自己紹介をすることでよりスムーズにワークへ持っていくことができたのかもしれないので、今後の企画の際は始めに自己紹介をする。
- ・参加者がKUコアラの数名と運営本部だけで少なくなってしまったので、広報方法や周知方法を工夫する。

#### 感 想

- ・今年もウィンターワークを実施することができ良かった。
- ・アイスブレイクの褒めゲームでは参加者の緊張をほぐすことができ、スムーズにワークへ持っていくことができた。
- ・事前にアンケートを行ったためニーズに沿ったワークができ、ピア・サポート活動に活かせるスキルアップの場や各コミュニティの枠を超えて交流できる機会となった。
- ・ワークで出した案を理想で終わらせず、ピア・コミュニティ運営本部の活動目的を達成するための第一歩として、今後進めていく企画の参考にしたり、ピア・コミュニティ内だけでなく一般学生にも興味を持ってもらえる企画を実現させたりしていきたい。